

その他



## 秋田県（一社）秋田県貿易促進協会 『加工食品をタイ・シンガポールへ』

【主な品目】

稲庭うどん・讃岐うどん、めんつゆ

【主な輸出先国・地域】

タイ、シンガポール

【輸出取組の概要】

- ◆ 秋田「稲庭うどん」と香川「讃岐うどん」の産地間連携による販売促進活動を実施。
- ◆ 手打ち実演と試食販売によるPR、またイートインによる本場の味を提供。
- ◆ 現地輸入卸業者と日本食レストラン料理長への商品・メニュー提案。

【輸出実績】（平成27年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成28年度	403.1	0.80	通年
平成27年度	407.7	0.79	

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 互いのブランドを競争から連携に向けた協力体制・整備。
- ・ 両者うどんの違いをPRする方法、イートインにおける売価設定（両者提供数の不均衡解消）

【生じた課題への対応】

- ・ 連携による販路開拓を目指す「覚書」の締結 ※両者「うどん協同組合」の合意。
- ・ 商品説明として一つのリーフレットでお互いの特徴が理解できるものを作成。イートインについては原材料費とトッピング内容で売価に変化。

【対応の結果】

- ・ 日本三大うどんとして互いの知名度により、販促活動に相乗効果が発生。
- ・ 手打ち実演の効果と両方のうどんを試食してもらうことで特徴（特に食感の違い等）が伝わり、イートインの提供数にも効果・伸長。

【今後の課題・展望】

- ・ アジア地域で麺類が好まれている中、日本三大うどんの知名度を活用して継続的に「うどんフェア」を開催し、商品の定着と販路拡大を図る。
- ・ 国内に「ご当地うどん」と呼ばれるものもたくさんあることから、それらも連携のうえ日本のうどんの美味しさを上げたい。

【活用した支援・施策】 平成28年度輸出に取り組む事業者向け対策事業

【ウェブサイト】 <http://www.a-trade.or.jp>

【連絡先】 担当者名：佐々木寿、TEL：018-896-7366



手打ち実演と試食販売・PR



イートインで本場の味を堪能



レストラン料理長への商品・メニュー提案